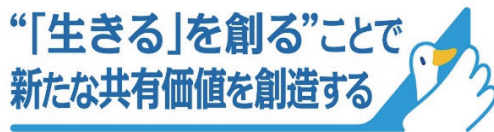


2024年7月31日



新たな長期経営ビジョンの策定について

アフラック生命保険株式会社（代表取締役社長：古出 眞敏）は、今年11月に日本における創業50周年を迎えるにあたり、「Aflac VISION2024」に続く新たな長期経営ビジョンとして「『生きる』を創る”ことで新たな共有価値を創造する」を策定しましたので、お知らせします。

当社は、「がんに苦しむ人々を経済的苦難から救いたい」という想いのもと、日本初の＜がん保険＞とともに1974年に創業し、その後も世界初の＜痴ほう介護保険＞の発売や日本初のがんを経験した方でも加入できる＜優しいがん保険＞の発売など、パイオニア精神の発揮により新たな価値を創造し、今日に至るまで持続的な成長を遂げてきました。また、創業50周年にあたる2024年に向けた経営ビジョン「Aflac VISION2024」では、「『生きる』を創るリーディングカンパニー」を掲げ、その実現のためにさまざまな変革に挑戦してきました。

そしてこの度、次の10年、さらにその先を見据え、コアバリューに基づくアフラック流CSV経営のさらなる進化に向けて、新たな長期経営ビジョン「『生きる』を創る”ことで新たな共有価値を創造する」を策定しました。

当社は2025年以降も新たな長期経営ビジョンのもと、コアバリューに基づくアフラック流CSV経営を実践・進化させることで新たな共有価値を創造し、全てのステークホルダーの負託・信頼に応えながら健全で持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を実現していきます。

新たな長期経営ビジョン「『生きる』を創る”ことで新たな共有価値を創造する」の詳細については、別紙をご確認ください。

新たな長期経営ビジョンは、「VISION」に加え、ビジョン実現に向けた誓いである「MISSION」と、役職員一人ひとりが心に抱く「PASSION」で構成しています。

VISION	“「生きる」を創る”ことで新たな共有価値を創造する
MISSION	私たちは、すべての人が、経済的、身体的、精神的、社会的に満たされ、自分らしく生きることができる社会の実現に、より一層貢献していきます。 そのために、お客様のことを親身になって考え、コアビジネスである「生きるための保険」と保険を超えた顧客価値の提供の両面において、私たちの独自の資源や専門性を活用し、さまざまなステークホルダーと共創していきます。 そして、社会的課題の解決と経済的価値の創出を両立することで、新たな共有価値を創造します。
PASSION	私たちのDNAである“パイオニア精神”と“新たな価値を創造する力”を最大限発揮し、お客様の多様な「生きる」に寄りそいながら、高い志と情熱を持って、<ビジョン>の実現に挑戦し続けます。

VISION

「VISION」は、コアバリューに基づくアフラック流 CSV 経営のさらなる進化に向けて大切だと考える4つのコンセプトに基づいています。

- コアバリュー（基本的価値観）に基づくアフラック流 CSV（共有価値の創造）経営
- 「Aflac VISION2024」の『「生きる」を創るリーディングカンパニー』のコンセプトの継承
- ブランドプロミスである“「生きる」を創る。”の「生きる」の意味を広げる
- さまざまなステークホルダーとの「共創」エコシステム戦略

新たな長期経営ビジョン「『生きる』を創る”ことで新たな共有価値を創造する」は、これら4つのコンセプトを基盤とし、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向けて進むべき方向性を示しています。



MISSION

「MISSION」は、「がんに苦しむ人々を経済的苦難から救いたい」という創業の想いを大切にし、お客様一人ひとりに寄り添い続ける姿勢やコアバリューに基づくアフラック流CSV経営の実践など、「VISION」実現のために当社が果たすべき使命・役割に対する誓いです。つまり、コアビジネスである「生きるための保険」はもとより、＜アフラックのよりそうがん相談サポート＞が代表する、さまざまなステークホルダーとの共創によって、保険を超えた顧客価値を提供し、誰もが安心して健やかに自分らしく生きる社会の実現に貢献していくことを示しています。

PASSION

「PASSION」は、私たちのDNAである“パイオニア精神”と“新たな価値を創造する力”を最大限発揮するとともに、社員一人ひとりが主体的に行動して、持てる能力を存分に発揮する決意を宣言しています。